



核物質管理センター ニュース

NUCLEAR MATERIAL CONTROL CENTER NEWS

国際原子力機関(IAEA)の9月及び11月開催の理事会に 対するIAEA事務局長代行の冒頭声明について

核物質管理センター 企画室

IAEAは、2019年9月9日から13日までの間及び11月18日から22日までの間にそれぞれ理事会を開催し、事務局長代行のコーネル・フェルタ氏が冒頭声明を行いました。このうち、保障措置に関する部分を抜粋して紹介します。なお、本文中で各理事会を「9月理事会」及び「11月理事会」と記述しました。原文はIAEAのウェブサイトから入手できます¹。

1. 故・天野IAEA事務局長への弔意

天野氏の突然の逝去後、初めての定期理事会であり、こうした困難な時に、加盟国からの支援やIAEAの全職員による奉仕に感謝する。IAEAはこの数か月の間、試練の時にあり、多くの挑戦課題に直面したにも関わらず、その責務を継続的に果たす力量と弾力性を示してきたと信じている。

(9月理事会より)

2. 保障措置協定及び追加議定書の締結状況

標題件について、それぞれの理事会開催時における状況が報告された(次頁表1)。

このほか、協定への署名及び理事会への協定案の提出状況は次のとおりである。

- ・6月14日、パレスチナが包括的保障措置協定(CSA)及びその少量議定書(SQP)に署名。
- ・9月18日、ボリビアが追加議定書(AP)に署名。
- ・9月理事会にエチオピアに対するAPの案が提出された。
- ・11月理事会にサントメ・プリンシペに対するCSA、CSA及びAPの案が提出された。

目次

●国際原子力機関(IAEA)の9月及び11月開催の理事会に 対するIAEA事務局長代行の冒頭声明について	1
●イランにおける国際原子力機関(IAEA)の検認及び 監視活動状況について	4
●使用済燃料貯蔵施設の設計段階での保障措置の取込み	12
●国際原子力機関(IAEA)故天野之弥事務局長の追悼式典	13
●本誌2019年(1月号～10月号)総目次	15
●News Memo(1)、(2)	11, 16
●動静	16

¹ <https://www.iaea.org/newscenter/statements/introductory-statement-to-the-board-of-governors-9-september-2019> 及び <https://www.iaea.org/newscenter/statements/introductory-statement-to-the-board-of-governors-21-november-2019>

動 静*

2019.10.27～ 11.15	核物質及び原子力施設に対する核物質 防護に関する国際トレーニングコース (米国、アルバカーキ)
2019.11.11～14	原子力施設の廃止の準備に関する国際 ワークショップ (日本、福井)
2019.11.18～22	IAEA理事会 (オーストリア、ウィーン)
2019.11.25～27	CTBT準備委員会第53会期 (オースト リア、ウィーン)
2019.11.26～28	施設の廃止に関する国際ネットワーク (IDN) 年次大会 (オーストリア、ウィー ン)

2019.12.9～13	保障措置実施に関する常任諮問委員会 (SAGSI) 第90回全体会合 (オーストリ ア、ウィーン)
2020.2.10～14	IAEA第3回核セキュリティに関する閣 僚級会議 (オーストリア、ウィーン)
2020.4.27～ 5.22	2020年核不拡散条約 (NPT) 運用巻頭 会議 (ニューヨーク、米国)
2020.6.23 ～6.26	保障措置基盤の強化に関する技術会合 (オーストリア、ウィーン)

* 網カケ表示しているのは2ヶ月先までのスケジュールです。掲載している会合等は必ずしも全てが公開参加型とは限らないことをお断りします。掲載しましたイベントのうち、IAEAに関するものは同機関のウェブサイト (Conference and Meeting Schedule) をご参照ください。

News Memo (2)

2. IAEA新事務局長にグロッシー氏

IAEA憲章第7条Aは事務局長に関し、「機関の職員の長は、事務局長とする。事務局長は、理事会が総会の承認を得て、4年を任期として任命する。(原文(抜粋): The Director General shall be appointed by the Board of Governors with the approval of the General Conference for a term of four years.)」と規定している。

2019年7月18日の前事務局長・天野之弥氏の逝去に伴い、後任の事務局長の選出は次のとおり進められ、アルゼンチンのラファエル・マリノ・グロッシー氏が2019年12月3日に就任した。

2019年10月29日: IAEA特別理事会における選出 (35理事国による投票)

2019年12月 2日: IAEA特別総会による承認 (171ヶ国)

グロッシー氏は軍縮・核不拡散に35年以上の豊富な経験を持ち、直近ではアルゼンチンのウィーン国際機関代表部の大使を務めていた。

歴代事務局長は次のとおりである。なお、天野氏の逝去からグロッシー氏の就任までの間、コーネル・フェルタ氏が代行を務めた。

	氏名 (敬称略)	就任期間 (年)
初代	スターリング・コール	1957-1961
第2代	シグヴァルド・エクルンド	1961-1981
第3代	ハンス・ブリックス	1981-1997
第4代	モハメド・エルバラダイ	1997-2009
第5代	天野之弥	2009-2019



グロッシー氏

(IAEAのウェブサイトより)



編集後記

去る11月24日、フランシスコ・ローマ教皇が来日し、被ばく地である長崎、広島のと両都市を訪問されました。長崎での演説では、「核兵器ではなく、対話による問題の解決」を、広島では「非武装の平和」について説かれました。原子力の平和的利用を担保する業務に取り組む当センター職員にとって、業務への認識を新たにする一日となりました。(企)